

歯科材料 07 歯科用ワックス  
一般医療機器 歯科用パラフィンワックス (70893000)  
**パラフィンワックス**

**\*【形状・構造及び原理等】**

形状 : 板状  
主成分 : パラフィンワックス  
\*種類 : ソフト、ミディアム  
サイズ : レギュラー、大判  
寸法 : レギュラー 縦 73 (mm)  
横 146 (mm)  
厚さ 1.4 (mm)  
大判 縦 85 (mm)  
横 170 (mm)  
厚さ 1.4 (mm)

**【使用目的又は効果】**

主として、義歯床の仮床、人工歯の配列等に用いるワックス

**【使用方法等】**

- ①板状のワックスを炎で加熱し、必要があればシートを模型に圧接し、義歯床を作製する。
- ②適度に軟化させたところでロール状に巻いて棒状にする。
- ③棒状にしたワックスを馬蹄形にして、基礎床に圧接する。
- ④過不足部分は盛り足したり、削ったりして咬合床を完成させる。
- ⑤咬合床の調整、人工歯の配列、ろう義歯の作製は、通法に従い作業を行う。

**\*\*【使用上の注意】**

- 1) 使用上の注意
  - ①本材焼却の際は、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、焼却により発生する煙及び蒸気を吸入しないこと。
  - ②本材使用前、使用中に異物混入などの不具合が生じた場合は、使用を中止すること。
  - ③本材使用の際は、火傷をしないよう注意すること。
- \*\*④他の製品と混用しないこと。
- \*\*⑤本品の誤飲には十分注意すること。
- 2) 重要な基本的注意
  - ①本材に対して発疹、皮膚炎など過敏症のある術者は、手袋などを用いて直接本材に触れないようにすること。
  - ②本材の使用により、発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状があらわれた術者は、使用を中止し、医師の診断を受けること。

**【保管方法及び有効期間等】**

[保管方法]

- ・高温となる場所(ストーブの側、直射日光の当たる場所など)に放置しないこと。
- ・使用及び保管場所には、消火装置を備えること。
- ・火気厳禁の場所に保管し、一つの保管庫に大量に保管しないこと。
- ・保管時、輸送時には、直射日光を避けること。
- ・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者 : 山八歯材工業株式会社  
電話番号 : 0533-57-7121  
FAX番号 : 0533-57-1764  
e-mail : box@yamahachi-dental.co.jp